

「イクラアレルギー児におけるイクラ特異的 IgE 抗体価の有用性および他種魚卵アレルギー合併に関する検討」

1. 研究の対象

2014年1月～2018年8月に当院でイクラの食物経口負荷試験を受けられた方

2. 研究目的・方法

イクラの食物経口負荷試験におけるイクラ特異的 IgE 抗体価の有用性を明らかとすること、およびイクラアレルギー児における他種魚卵の合併率を明らかとすることを目的とし、2014年1月～2018年8月に当院でイクラの食物負荷試験を受けられた方を対象に、検査結果と多種魚卵アレルギーの合併について診療録から後方視的に調査を行います。

実施期間：宮城県立こども病院倫理委員会承認後～2020年12月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：食物経口負荷試験時の年齢、性別、アレルギー疾患の既往歴、魚卵摂取による病歴、食物経口負荷試験結果、検査前の総 IgE 値、ImmunoCAP[®]によるイクラ特異的 IgE 抗体価、タラコ特異的 IgE 抗体価 等

※研究対象者個人を特定できる情報は含みません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：宮城県立こども病院 アレルギー科 三浦 克志

電話：022-391-5111（代表）